

福井県立図書館で よみきかせ！

毎月
開催

0・1・2歳さんには、
おひさでだっこの会 絵本・わらべうた編

赤ちゃんと保護者の方が一緒に、
絵本やわらべうたを楽しみます。

おうちでの楽しみ方のヒントが
いっぱいです！

* 詳細はHPや館内チラシで

毎週
開催

土曜日 午後3時は、
おはなしの部屋！

おはなし会 (3歳から) 第2・4・5土曜日
* 絵本のよみきかせやストーリーテリング

えほんとかみしばいの会 (2歳から)
第3土曜日、偶数月第1土曜日

かがくえほんの会 (3歳から)
奇数月第1土曜日
* かがく絵本のよみきかせや簡単な工作など

そのほかにも！

小学生のためのおはなし会

季節ごとに年4回開催。ストーリーテリングを
中心にたっぷりとおはなしを楽しみます。

おとなのためのおはなし会

大人向けのストーリーテリングの会。
年1回開催。

県立図書館で
お気に入りの絵本を
みつつけよう！

福井県立図書館子ども室では、
常時、約4万冊の本を手にとって、
ご覧いただけます！

絵本・・・約10,000冊

物語・・・約13,000冊

知識の本・・・約17,000冊

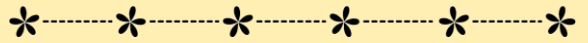
かみしばい・・・約700点

* その他、書庫にも
たくさんの本があります！

利用カードは、生まれて
すぐに、作成できます。
お誕生の記念にどうぞ！

おうちで えほん!

～絵本で子育てを楽しく～



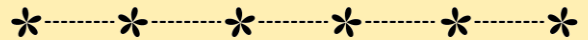
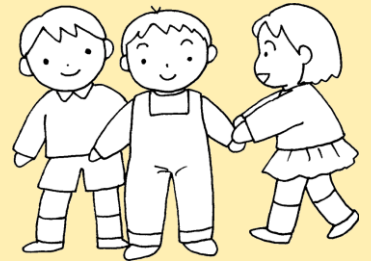
子どもは、家族の音が大好きです。
子どもは、おはなしが大好きです。

大好きな家族が、おはなしを
読んでくれることは、

子どもによろこびと満足感を
もたらします。

そして、読んでいる大人にも、
子どもとの楽しい時間を運んで
きてくれます。

よみきかせ、始めてみませんか？



福井県立図書館

福井市下馬町51-11 TEL 0776-33-8860

<https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp/tosyo/index.html>

福井県 図書館

検索 

赤ちゃん～2歳まで

子どもとの遊びのひとつとして、読み聞かせをはじめませんか？子どもの身近にある物や好きな物がのっている絵本や、ことばや音のくりかえしがある絵本からはじめてみましょう。

また、わらべうたや童謡をいっぱい歌って、子どもと一緒に楽しみましょう。



どうぶつのおかあさん
小森 ぶん 藪内正幸 え
福音館書店



おにぎり
平山英三 ぶん 平山和子 え
福音館書店



ずかん・じどうしゃ
山本忠敬 さく 福音館書店



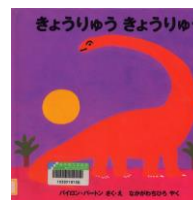
ねこが いっぱい
グレース・スカール さく
やぶきみちこ え
福音館書店



うさこちゃんとどうぶつえん
ディック・ブルーナ ぶん・え
いしいももこ やく
福音館書店



くまのテディちゃん
グレート・ヤヌス 作
ロジャー・デュボアザン 絵
湯沢朱実 訳
こぐま社



きょうりゅう きょうりゅう
パイロン・パートン さく・え
なががわちひろ やく
徳間書店



ももこもこ
たにかわしゆんたろう さく
もとながさだまさ え
文研出版



あかちゃんとお母さんのあそびうたえほん
小林衛己子 編 大島妙子 絵
のら書店

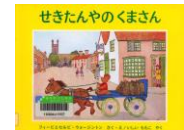


あんたがた どこさ
ましませつこ
こぐま社

3、4歳から

子どもの世界が急に広がって、ことばの数も増えていきます。いよいよ物語絵本が楽しめるようになります。子どもは絵を読んでいます。絵と文がぴったりとあっている絵本を選んでみましょう。

ナンセンスな絵本やことばの音が楽しい絵本もどうぞ。



せきたんやのくまさん
フィービとセルピ・ウォーントン さく・え
いしいももこ やく
福音館書店



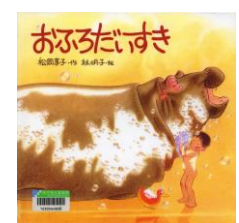
ガンピーさんのふなあそび
ジョン・バーニンガム さく
みつよしなつや やく
ほるぶ出版



だるまちゃんとてんぐちゃん
加古里子 さく・え
福音館書店



りんごのき
エドアルド・ベチシカ ぶん
ヘレナ・ズマトリーコバー え
うちだりさこ やく
福音館書店



おふるだいすき
松岡享子 作 林明子 絵
福音館書店



かしこいビル
ウィリアム・ニコルソン さく
まつおかきょうこ よしだしんいち やく
福音館書店



おだんごぼん ロシア民話
せたていじ やく
わきたかず え
福音館書店



くまのコールテンくん
ドン＝フリーマン さく
まつおかきょうこ やく
偕成社



かばくん
岸田衿子 さく 中谷千代子 え
福音館書店



くまこかあさん
東君平 さく
福音館書店

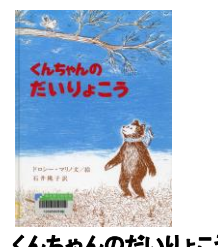
5、6歳から

子どもの個性や好みがあはつきりしてきます。このころは、物語絵本をいちばん楽しめる時期です。

子どもの興味にあわせて、ちしきの絵本、ことば遊びの絵本などさまざまな分野の絵本を楽しむことができます。



せんたくかあちゃん
さとうわきこ さく・え
福音館書店



くんちゃんのだいらょう
ドロシー・マリノ 文・絵
石井桃子 訳
岩波書店



しょうぼうじどうしゃ じぶた
渡辺茂男 さく 山本忠敬 え
福音館書店



ニひきのこぐま
イーラ 作 松岡享子 訳
こぐま社



どうながのプレツェル
マーグレット・レイ ぶん H. A. レイ え
わたなべしげお やく
福音館書店



ロバのシルベスターとまほうの小石
ウィリアム・スタイグ さく
せたていじ やく
評論社



サリーのこけももつみ
ロバート・マックロスキー 文・絵
石井桃子 訳
岩波書店



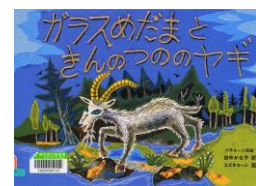
かわ
加古里子 さく・え 福音館書店



こいぬがうまれるよ
ジョアンナ・コール 文
ジェローム・ウエクスラー 写真
つばいいくみ 訳
福音館書店



たんぼぼ
平山和子 ぶん・え
北村四郎 監修
福音館書店



ガラスめだまときんのつののヤギ
ベラルーシ民話
田中かな子 訳 スズキコージ 画
福音館書店



やまんぼのにしき
まつたにみよこ ぶん
せがわやすお え
ポプラ社



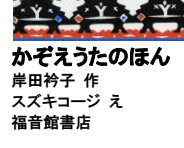
だいくとおにろく
松居直 再話 赤羽末吉 画
福音館書店



かぞえうたのほん
岸田衿子 作
スズキコージ え
福音館書店



これはおひさま
谷川俊太郎 ぶん
大橋歩 え
福音館書店



かぞえうたのほん
岸田衿子 作
スズキコージ え
福音館書店

読んであげたい読み物

5、6歳以上の子どもは、読んであげれば、長いお話の本も、十分に楽しむことができます。毎日、少しずつからはじめてみては。

また、世界各国で永く語り継がれてきた昔話は読んであげるのに最適です。



こぐまのくまくん
E・H・ミナリク ぶん
モーリス・センダック え
まつおかきょうこ やく
福音館書店



チム・ラビットのぼうけん
A・アトリー 作
石井桃子 訳
中川弥 画
童心社



エパミナダス
東京子ども図書館 編
東京子ども図書館



くしやみくしやみ 天のめぐみ
松岡享子 作 寺島龍一 画
福音館書店



こども世界の民話
全2巻
内田莉紗子 君島久子 山内清子
実業之日本社



子どもに語るグリムの昔話 全6巻
佐々梨代子 野村法 訳
こぐま社

よみきかせ Q&A

Q 子どもが絵本に興味がない様子で、よみきかせを続けられません。

A 子どもが小さい頃は、なかなか聞いてくれないことはよくあります。そんなときは決して無理強いしないで。

絵本とは、どういうものなのか、どういう風を楽しむものなのか、子どもにわかってもらう機会や時間が必要です。あきらめてしまわないで、気長に繰り返し挑戦してみてください。

Q 字が読めるようになったので、自分で読ませたいのですが。

A 子どもは、文字が読めるからといって、絵本のおはなしを楽しめるとは限りません。

「本は楽しい」「本はおもしろい」という体験が積み重なってこそ、子どもは、絵本を自分から楽しもうとします。

子どもが、たどたどしく文字を読んでも、それで絵本の楽しみを体験することは出来ないでしょう。

大人が、おはなしを耳から聞かせてくれば、子どもは絵を読みながら、おはなしに集中することが出来ます。

絵本は、大人が子どもに読んであげる本です。小学生になっても、子どもが「読んで欲しい」と望む間は読んであげましょう。

Q どんな絵本を選んだらよいのか、わかりません。

A まずは、20年30年と読み継がれてきた絵本を読んであげてはどうでしょう。長年読み継がれてきた絵本は、今も昔もかわらず、子どもに、喜びや楽しさを与えてくれます。

福井県立図書館では、読み継がれてきた絵本を「おすすめえほん」として、コーナーを設け、リストを作成して紹介しています。ぜひ、ご利用ください。

Q 同じ絵本ばかりを読みたがります。他の絵本を読むようにした方がいいでしょうか。

A お気に入りの絵本ができるのは、すばらしいことです。子どもが満足するまで何度でも読んであげてください。

子どもは、その一冊の中にもつけたよろこびや楽しみを何度も確かめたいのです。時には、何年にもわたって同じ絵本を楽しむこともあるようです。

一冊の絵本を時間をかけて楽しんだ子どもは、絵本の楽しさを十分に体験できたといえるでしょう。

Q どうやって読んだらいいか、わかりません。下手でも大丈夫でしょうか？

A 上手に読むことより、大人が子どもと一緒にその絵本を楽しむことが大切です。おはなしの登場人物になりきって読む必要もありません。そのまま自然に読めば、子どもは想像をふくらませて楽しめます。

家庭での絵本の楽しみ方に決まりはありません。自由に楽しんでみてください。また、読んだ後、あれこれ感想を聞いたり、質問をしたりしないでくださいね。

Q 毎日忙しくて、よみきかせの時間が、とれません。

A よみきかせをする曜日や時間を決めてみてはどうでしょう。5~10分で一冊の絵本を読むことが出来ます。食事の後、お風呂上り、寝る前、週末など、できる時間を探してみてください。

そしてよみきかせの時間は、テレビを消して、目の前の用事を忘れて、ゆったりとした気持ちで子どもと絵本を楽しんでください。

Q これまで、よみきかせをしてきませんでした。どうしたらよいでしょう。

A 何歳からでも、安心して読み始めてあげましょう。

本に苦手意識があるようなら、年齢より少しやさしい絵本や短い絵本、楽しいことばあそびの絵本、知っているおはなしの絵本などからはじめてみては。

すぐに楽しむようにならなくても、気長に繰り返してみてください。